

教科目名	工業英語	担当教官名	機械工学科全教員
対象学科・学年	機械工学科 4学年		
学期・必選・単位	後期・選択・2単位		
授業の形態	講義および演習		
<p>学習目標（授業のねらい）</p> <p>この授業は、ALC Net Academyを利用して、日常的な英文を聞くこと、書くことの演習を行う。また科学技術文献を読み書きする上で必要となる科学的工業的な英語表現について具体的に触れながら、技術者・研究者として必要な工業英語の知識を習得することも目的とする。なお、ALC Net Academyは情報センターにて科学技術英語は、卒研配属先の指導教官によりそれぞれおこなう。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回 導入教育 第2回 科学技術英語 第3回 ALC Net Academy 第4回 科学技術英語 第5回 ALC Net Academy 第6回 科学技術英語 第7回 ALC Net Academy 第8回 科学技術英語 第9回 ALC Net Academy 第10回 科学技術英語 第11回 ALC Net Academy 第12回 科学技術英語 第13回 ALC Net Academy 第14回 科学技術英語 第15回 ALC Net Academy 第16回 科学技術英語 第17回 中間試験(実施せず) 第18回 ALC Net Academy 第19回 科学技術英語 第20回 ALC Net Academy 第21回 科学技術英語 第22回 ALC Net Academy 第23回 科学技術英語 第24回 ALC Net Academy 第25回 科学技術英語 第26回 ALC Net Academy 第27回 科学技術英語 第28回 ALC Net Academy 第29回 科学技術英語 第30回 ALC Net Academy 第31回 科学技術英語 第32回 期末テスト(実施せず) 第33回 アンケート</p>		<p>内容</p> <p>1. ALC Net Academy による英語教育 (15回) 情報センターのコンピュータと ALC Net Academy を利用して技術英語教育を行う。各学生のレベルに応じ、リスニングとリーディング力の強化コースを選択する。</p> <p>2. 科学技術英語(15回) 各指導教員のグループにわかれ、科学技術英語を習得するために、工業英語の短文、英語記事または英語論文の講読、などを行う。ここでは、リーディングを主とする。</p>	
【学習・教育目標】	A-1 【JABEE 基準 (f)】		
【関連科目】	英語講読		
【教科書・教材 および参考書】	各指導教員による配付資料		
【履修上の注意】	<p>授業のポイント</p> <p>ALC Net Academyは、個人のレベルとペースに合わせて学習できます。積極的に情報センターのコンピュータを活用すること。</p> <p>工業英語の表現方法や用語は、一般的な英語と異なり、普通の辞書には出ていないことが多くあるので図書館にある専門用語辞典を有効に利用すること。また、図書館にある英雑誌にも目を通すこと。</p>		
【科目の達成目標】	【評価方法と基準】		
基礎的な工業英語が理解できる	ALC のスコアの結果(50%)		
科学技術英語の表現方法が理解できる	各指導教員が担当する学生に対して 1. 工学分野の基本的英単語力 20点 2. 工学分野の英語資料の読解力 30点 により評価する(50%)		